

地上デジタル放送/ワンセグ放送を録画する

地上デジタル放送/ワンセグ放送の録画方法を紹介します。

番組録画機能について

録画機能をご利用の前に、以下の点について正しくご理解の上でご利用ください。

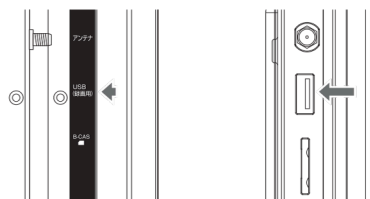
- テレビ右側面の録画用 USB 端子に接続した USB メモリーや USB ハードディスクにデジタルテレビ放送番組を録画できます。
その他の HDMI 端子、AV 端子などの映像、音声は録画できません。
- 本製品はシングルチューナーとなります。裏番組録画(視聴中でない番組の録画)には対応しておりません。
- 本製品に使用するUSBメモリーやUSBハードディスクは事前に試し録画を行い、正常に記録できるかお確かめの上ご利用ください。
- 主電源が切れた状態や、テレビモード以外のモードの場合録画機能は実行されません。
外部入力(HDMI、AV)使用中に録画予約した時刻となった場合も自動実行されません。
- 録画中にモード変更や主電源が切れた場合、録画が途中で強制終了します。強制終了したデータについては破損し再生できない場合があります。
- 録画中は、録画中以外のチャンネルへの変更などは行えません。
- 同時刻に重複した番組は録画できません。同時刻に終了、開始が重なる場合についても、録画予約ができない場合があります。
- 本製品で録画したデータを他の再生機器で再生しないでください。また、著作権保護の観点から、他の機器へのバックアップやコピーも行わないでください。
- 故障などの理由で本製品を交換、修理など行った場合録画したデータが再生できなくなる場合があります。

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

録画用外部メモリーの準備

- 録画機能を使用する際は、市販の USB メモリーや USB ハードディスクが必要となります。
 - ・推奨容量 1TB 以下
 - ・USB2.0 対応
 - ・録画専用(メディアプレーヤーモードでは使用できません)
 - ・USB ハードディスクをご利用の際は、バスパワー方式でなく、セルフパワー方式(USB ハードディスクに専用 ACアダプタを接続して使用)のものをご利用ください。
 - ・パーティション分割された外部メモリーはあらかじめパソコンなどで1つのパーティションにまとめてください。

1. 本体右側面(アンテナ端子、mini B-CAS スロットのある側)のUSBポートに外部メモリーを接続します。
2. 設定メニューから、メディアの状態を確認し、必要であればフォーマットします。



メディアの状態確認

設定ボタンを押し、設定メニューを表示させて ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンと決定ボタンで「記録メディア」→「メモリー管理」を選択します。



「記録デバイス」では、外部メモリーの情報を表示します。

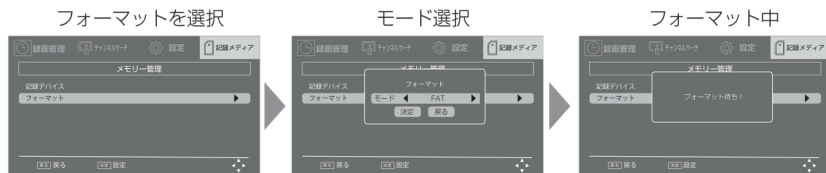


- 「ディスク空き容量」や「全容量」にて容量が正常に表示されない、0 と表示される場合やディスク形式がパソコンなどで認識される形式と異なる場合はフォーマットを実行してください。
- パーティションが分割されている場合はあらかじめパソコンなどで一つにまとめてください。

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

「フォーマット」では、外部メモリーのフォーマット（初期化）が行えます。

「フォーマット」を決定ボタンを押し選択します。モード「FAT」を選択し▼ボタンを押し「決定」を選択し決定ボタンを押すと外部メモリーのフォーマット（初期化）がはじまります。



- FAT32 形式でフォーマットされた外部メモリーのみ対応します。exFAT形式でフォーマットされた大容量の外部メモリーの場合、NTFS 形式と表示されることがありますが使用できません。
- NTFS 形式でフォーマットされた外部メモリーは動作保証しておりません。

録画容量について

地上デジタル放送を録画する場合

目安ビットレート：1.7MB/s

容量 1GB あたり約 10 分録画

ワンセグ放送を録画する場合

目安ビットレート：0.04MB/s

容量 1GB あたり約 7 時間録画

- 放送番組のデータ量によって録画可能時間が変化します。

録画の優先度について

録画機能は、「予約録画」と「直接録画」の2つがあり、

「予約録画」は、日時を指定する方法と EPG から予約する方法のことで、

「直接録画」は、視聴中の番組を録画する方法とタイムシフト再生のことにあります。

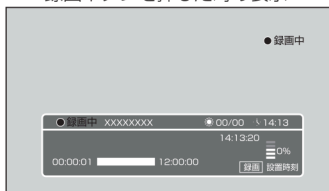
これら録画機能は、「予約録画」>「直接録画」の優先順で動作します。

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

直接録画する

番組の視聴中に録画ボタンを押して録画を開始します。「録画を開始します」と表示された後、録画が開始されます。録画中は画面左上に「録画中」の表示が点滅します。

録画ボタンを押した時の表示



録画中の表示



録画を停止するときには停止ボタンを押してください。

指定録画（日時を指定して録画する）

日時を指定して番組を録画することができません^①

設定ボタンを押し、▲▼◀▶ボタンで「録画管理」から「指定録画」を選択します。



「イベント追加」画面にて必要な項目を入力します。各項目は▲▼ボタンで移動することができます。すべてを入力した後、決定ボタンを押して確定します。

- ① チャンネル 視聴している放送局を表示。変更はできません。
- ② 録画日付 録画を開始する日付を指定します。
- ③ 開始時間 録画を開始する時刻を指定します。
- ④ 終了時間 録画を終了する時刻を指定します。
- ⑤ 繰り返し 録画を行う頻度を「一回」「毎日」「オフ」から設定します。

②～④は、変更したい数字を▲▼ボタンで選択し、数字ボタンを入力して変更します。



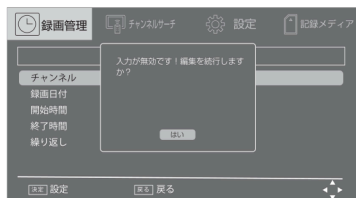
テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

※つづき

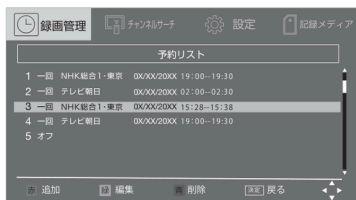
決定ボタンを押した際に、録画時間が重複している場合はエラーメッセージが表示されます。

決定ボタン...
戻るボタン... イベント編集画面に戻ります。

開始時刻が既に過ぎている場合や開始と終了時刻が重なっている場合予約できません。イベント追加画面に戻ります。



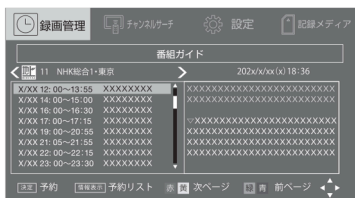
予約が追加できた場合は、予約リストが表示されます。



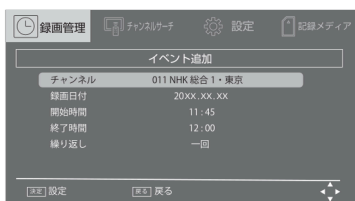
番組表(EPG)から予約する

番組表(EPG)を使用し、番組ごとに録画予約をすることができます。

番組表 で番組表(番組ガイド)を表示し、予約したい番組を選択します。



決定 を押して、イベント追加画面を表示します。番組ガイドの時間に合わせて自動的に設定されます。必要に応じ、繰り返し設定を「一回」「毎日」「オフ」へ変更してください。

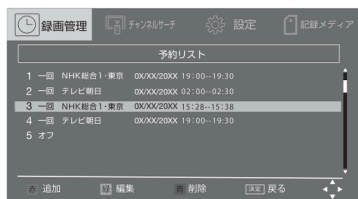


※つづく

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

※つづき

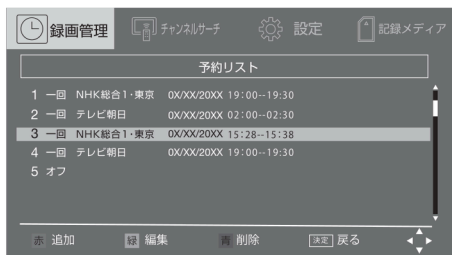
決定後、録画日時の重複や録画開始時刻を既に過ぎていない場合は予約リストに追加されます。番組表上では赤い四角が表示されます。



- 本製品は録り下げ放送や放送休止による時間移動などの時間運動には対応していません。予約リストから再度設定してください。
- 録画予約時刻にバッテリーが切れている、主電源が切れているまたはテレビ以外のモードで使用していると予約時間に録画が開始されません。

予約リストを使用する

予約の確認、追加、編集、削除ができます。



赤 録画予約を追加します。「指定録画」(P.34)を参照してください。

緑 選択した録画予約を編集します。

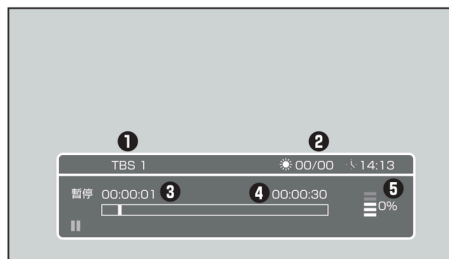
青 選択した録画予約を削除します。

タイムシフト機能を使う

番組視聴中に、タイムシフトボタンを押してタイムシフト再生が行えます。

番組の視聴中に来客が来たり、電話が掛かってきたりしたときに一時的に記録しておき、ちょっとした用事を済ませてから続きを視聴することができます。

●タイムシフトボタンを押すと「お待ちください…」の表示後、画面が停止し下記の画面になります。



- ① チャンネル
- ② タイムシフト開始日時
- ③ タイムシフト再生時間
- ④ タイムシフト合計時間
- ⑤ 記録メディア容量表示

タイムシフトボタンを再度押すことで再生が開始されます。

タイムシフト再生の停止には 停止ボタンを押した後に ◀▶ ボタンで「はい」を選択し決定を押します。「いいえ」を選択した場合はそのままタイムシフトが継続されます。



※チャンネルを変えてタイムシフトを開始するとデータは上書きされます。

※タイムシフトのデータは、自動的に上書きされるデータのため一時的に「記録デバイス」に記録されます。

※タイムシフトのデータは、システム上「記録デバイス」に残りません。

録画したデータを再生、削除する

リモコンの録画リストボタンを押すと、録画リストが表示されます。















▲ ▼ ボタンでファイルを選択し、決定ボタンで再生を開始します。赤で全画面表示に切り替えます。録画ファイルを削除するときは黄を押すとファイル名の前に☑マークが付き、選択状態になり、決定ボタンを押すと削除されます。

複数のファイルを削除したいときは、削除したいファイルすべてに☑マークを付けた後に決定ボタンを押すと確認メッセージがでるので、もう一度決定ボタンを押してください。

●録画中は録画リストを表示できません

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

リモコンボタン機能一覧(録画データ再生、タイムシフト中)

	再生 / 一時停止をします
	再生を停止します / タイムシフト機能を終了します
	早戻しをします (2x ~ 24x)
	早送りをします (2x ~ 24x)
	前のファイルを再生します (録画データ再生中のみ)
	次のファイルを再生します (録画データ再生中のみ)
	音量の調整をします。
	
	消音にします。
	録画ファイル・タイムシフト再生の情報を表示します
	(録画ファイル再生中) プレビュー表示 / 全画面表示を切り替えます。
	(録画ファイル再生中) タイムサーチします

●音声の切り替えおよび字幕の切り替えは放送の視聴中に変更してください。

メディアプレイヤーを使用する

使用できる外部メモリー

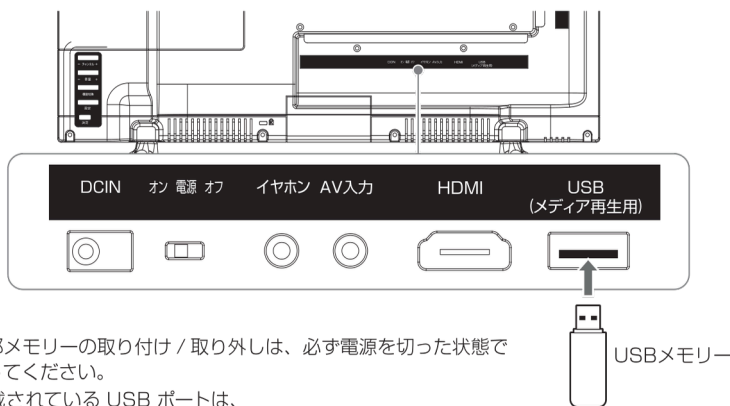
メディアプレイヤーモードでは以下の外部メモリーに対応しています。

USB メモリー (～32GB)

- すべての外部メモリー、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- FATやFAT32でフォーマットされた外部メモリーのみ使用でき、その他のフォーマットに設定された外部メモリーでの動作保証はしておりません。

外部メモリーを取り付ける

本体左側面 (HDMI 端子、主電源スイッチ側) のメディア再生用 USB ポートに向きをよく確認して取り付けます



- 外部メモリーの取り付け / 取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 搭載されている USB ポートは、外部メモリー (USB メモリー、USB ハードディスク) 以外の機器は認識しません。
- USB ポートから供給できる最大電流は、録画用の USB ポートと合計して 1A までです。
- 搭載されている USB ポートに接続している機器が 1A 以上の電流を消費する場合、システムが不安定になったり、機器が破損したりすることがあります。
- USBハブなどを使用した複数の外部メモリーの利用時の動作保証はしておりません。
- 録画用の USB ポートのデータは再生できません。

メディアプレイヤーを使用する

外部メモリー内のファイルを再生する

1. 電源ボタンを押すと、電源が入り電源オンLEDが緑点灯します。
2. 機能切替ボタンを押すと動作切替メニューが表示されます。
3. ▲▼ボタンで「USB」を選択して決定ボタンを押します。

再生するファイルの選択

1. 再生メディア選択画面が表示されますので、▲▼◀▶ボタンで「静止画」「動画」「音楽」「テキスト」から再生したいファイルの種類を選択し決定ボタンを押します。
2. 再生ストレージ選択画面が表示されますので、再生したい外部メモリー(C)を選択します。
3. ファイル選択画面が表示されますので、再生したいファイルまたはそれらがいったフォルダを選択し、決定ボタンを押します。
4. 再生したいファイルを選択し、決定ボタンを押します。

再生メディア選択画面



再生ストレージ選択画面



ファイル選択画面



- ① メディア認識……外部メモリーを認識していると「USB2.0」と表示されます。
- ② 項目一覧
- ③ 現在のフォルダ
- ④ フォルダ内一覧

- USB ハブや、複数のパーティションが切られた外部メモリーの利用時の動作保証はしていません。

メディアプレイヤーを使用する

静止画ファイル

ファイル選択画面で再生したい静止画を選択すると、選択したファイルからスライドショーが開始します。

スライドショーの操作は、画面下のサブメニューかリモコンのボタンから行います。

静止画ファイルサブメニュー



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

◀▶ ボタンで項目を合わせて、決定ボタンを押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は▼ボタン、再度表示したい場合は、決定ボタンを押します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
①		タイムスラッシュ 	スライドショーの再生/一時停止
②		前へ 	前のファイルへ
③		次へ 	次のファイルへ
④		停止 	停止 (ファイル再生画面へ戻ります)
⑤		リピート 	リピート再生します※1
⑥		—	BGMを再生/停止します※2
⑦		—	選択フォルダのファイルリストを表示します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
⑧		—	選択ファイルの詳細情報を表示します
⑨		—	右方向に90°回転します
⑩		—	左方向に90°回転します
⑪		—	ズームインします※3
⑫		—	ズームアウトします※3
⑬		—	ズームイン中に視点移動します
⑭		—	スライドショーの効果を切り替えます

※1: オール:すべてのファイルをリピート再生します
シングル:1つのファイルをリピート再生します
リピートオフ:リピート再生しません

※2: 静止画と同じフォルダに音楽ファイル(MP3)を入れるとBGMとして音楽が再生されます。
もう一度選択すると停止します。

※3: 1/4、1/2、1、2、4、8倍の間でズームします

●対応している静止画のファイル形式は、「JPG」「BMP」「PNG」です。

メディアプレイヤーを使用する

音楽ファイル

ファイル選択画面で再生したい音楽ファイルを選択すると、選択したファイルが再生されます。音楽ファイルの操作は、画面下のサブメニューかリモコンのボタンから行います。

音楽ファイルサブメニュー



◀ ▶ ボタンで項目を合わせて、決定ボタンを押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼ ボタン、再度表示したい場合は、決定ボタンを押します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
①			音楽ファイルの再生/一時停止
②			早戻しします
③			早送りします
④			前のファイルへ
⑤			次のファイルへ
⑥			停止 (ファイル再生画面へ戻ります)

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
⑦			リピート再生します※1
⑧		—	区間指定のリピート再生をします※2
⑨			消音します
⑩		—	選択フォルダのファイルリストを表示します。
⑪		—	選択ファイルの詳細情報を表示します※3
⑫		—	タイムサーチします※4

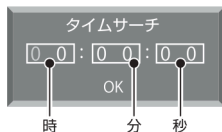
※1: オール:すべてのファイルをリピート再生します
 シングル:1つのファイルをリピート再生します
 リピートオフ:リピート再生しません

※2: 音楽再生中に選択すると「セットA」と表示されます。再度選択すると「セットB」と表示され、この区間をリピート再生します。

終了したいときはもう一度選択し、「リピートオフ」にします。

※3: Unicode文字のID3タグ情報が合わせて表示されます。

※4: ファイル中の指定した時間から再生することができます。
 タイムサーチメニューが表示されますので指定時間を数字で入力して決定ボタンを押すとカーソルが「OK」に移動しますので、再度決定ボタンを押します。



メディアプレイヤーを使用する

動画ファイル

ファイル選択画面で再生したい動画ファイルを選択すると、選択したファイルが再生されます。動画ファイルの操作は、画面下のサブメニューかリモコンのボタンから行います。

動画ファイルサブメニュー



◀ ▶ ボタンで項目を合わせて、決定ボタンを押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼ ボタン、再度表示したい場合は、決定ボタンを押します。

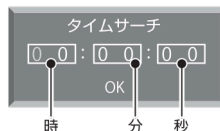
	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
①			動画ファイルの再生/一時停止
②			早戻し再生します
③			早送り再生します
④			前のファイルへ
⑤			次のファイルへ
⑥			停止 (ファイル再生画面へ戻ります)
⑦			リピート再生します※1
⑧		—	区間指定の リピート再生をします ※2

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
⑨		—	選択フォルダのファイルリストを表示します。
⑩		—	選択ファイルの詳細情報を表示します
⑪		—	1/2、1/4、1/8、1/16の速さでスロー再生します
⑫		—	1コマずつ再生します
⑬		—	タイムサーチします※3
⑭		—	アスペクト比を切り替えます
—	—		消音します

※1: オール:すべてのファイルをリピート再生します
シングル:1つのファイルをリピート再生します
リピートオフ:リピート再生しません

※2: 動画再生中に選択すると「セットA」と表示されます。再度選択すると「セットB」と表示され、この区間をリピート再生します。終了したいときはもう一度選択し、「リピートオフ」にします。

※3: ファイル中の指定した時間から再生することができます。タイムサーチメニューが表示されますので指定時間を数字で入力して決定ボタンを押すとカーソルが「OK」に移動しますので、再度決定ボタンを押します。



●対応しているファイル形式であっても、ファイルによっては再生出来ない場合があります。

メディアプレイヤーを使用する

テキストファイル

ファイル選択画面で再生したいテキストファイルを選択すると、選択したファイルが表示されます。テキストファイルの操作は、画面下のサブメニューからリモコンのボタンから行います。

テキストファイルサブメニュー



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

◀ ▶ ボタンで項目を合わせて、決定ボタンを押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼ ボタン、再度表示したい場合は、決定ボタンを押します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
①			前のページを表示します
②			次のページを表示します
③			前のファイルへ
④			次のファイルへ

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
⑤			停止 (ファイル再生画面へ戻ります)
⑥		—	BGMを再生/停止します ※1
⑦		—	選択フォルダのファイルリストを表示します
⑧		—	選択ファイルの詳細情報を表示します

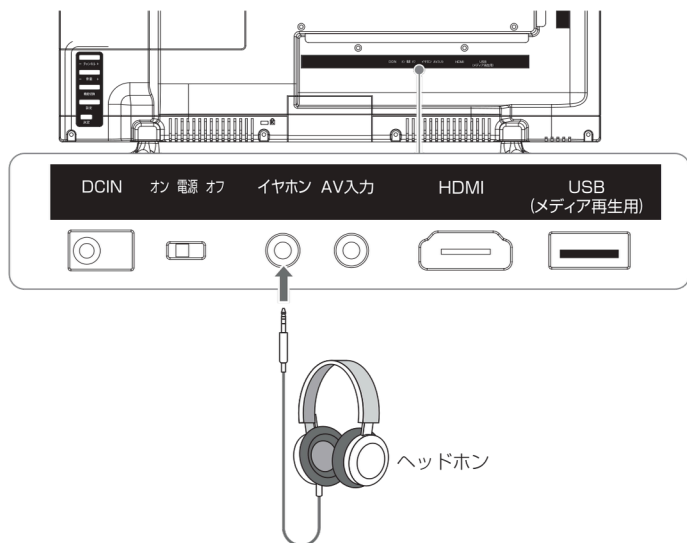
※1: テキストファイルと同じフォルダに音楽ファイル(MP3)を入れるとBGMとして音楽が再生されます。もう一度選択すると停止します。

●UTF-8 (BOMあり)、UTF-16 (LE)、UTF-16(BE) 形式のファイルに対応しています。

メディアプレイヤーを使用する

ヘッドホンを使用する

イヤホン端子を使用してヘッドホンで聞く方法をご紹介します。



図のようにイヤホン端子にイヤホン、ヘッドホンを接続します。

- 音量を最小にしてから接続してください。

TV設定メニューの操作

TV の設定を変更するには、TV 設定メニュー画面で行います。

動作モードが [テレビ] のときに、リモコンの 設定ボタンを押すと、以下のように表示されます。
リモコンの ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンで項目を選択し、決定ボタンで確定します。

1 階層	2階層	3階層	解説
録画管理	予約リスト	—	❶
	番組表録画	—	❷
	指定録画	—	❸
チャンネルサーチ	自動スキャン	—	❹
設定	受信切替	自動※	❺
		ワンセグ	
		フルセグ	
	工場出荷時設定	—	❻
	デバイス情報	—	❼
	ファームウェア更新	—	❽
記録メディア	メディア再生	—	❾
	メディア管理	記録デバイス	❿
		フォーマット	⓫

※工場出荷時の初期設定です。

- ❶ 予約リストを表示します。(P.36)
- ❷ 番組表を表示します。(P.30)
- ❸ 指定録画 (日時指定録画) 画面を表示します。(P.30)
- ❹ チャンネルサーチ (P.24) をします。
- ❺ テレビの受信方式を「自動」(自動切替)、「ワンセグ」、「フルセグ」(地上デジタル放送) から選択できます。初期設定は、「自動」です。
- ❻ 設定内容を初期状態に戻します。
- ❼ B-CAS カードやソフトウェアの情報を表示します。
- ❽ 本製品では使用しません。
- ❾ 録画リストを表示します。
- ❿ 録画用 USB ポートに接続した外部メモリーの情報を確認します。(P.32)
- ⓫ 録画用 USB ポートに接続した外部メモリーを初期化します。(P.32)

本体設定メニューの操作

本体の設定を変更するには本体設定メニュー画面で変更します

設定画面の表示と操作方法

テレビモードのときは、リモコンの機能切替ボタンを押して入力切替メニューを表示中にリモコンの設定ボタンを押します。

その他のモードのときは、リモコンの設定ボタンを押すと本体設定メニュー画面が表示されます。リモコンの▲▼◀▶ボタンを押して項目を選択し、決定ボタンを押します。

※前の項目へ戻る場合は、設定ボタンを押してください。

映像設定

1 階層	2 階層	3 階層	4 階層	5 階層	解説
映像	画像モード選択	標準※	—		①
		ソフト	—		
		カスタム	コントラスト	0 ~ 100	②
			明るさ	0 ~ 100	
			色彩	0 ~ 100	
			シャープネス	0 ~ 100	
	色調		0 ~ 100		
	ダイナミック	—		①	
	色温度	低	—		③
		標準※	—		
		高	—		
	アスペクト比	16:9※	—		④
		4:3	—		
		自動	—		
	ノイズリダクション	切	—		⑤
弱		—			
強		—			
自動		—			
		標準※			

① 画像の鮮明度を「標準」「ソフト」「カスタム」「ダイナミック」から選択できます。

※工場出荷時の初期設定です。

② 「カスタム」を選択したときに「コントラスト」「明るさ」「色彩」「シャープネス」「色調」を調整できます。初期値はそれぞれ「50」となっています。

③ 色温度を「低」「中」「高」から選択できます。

④ 画面サイズを「16:9」「4:3」「自動」から選択できます。

⑤ ノイズリダクション設定を「切」「弱」「強」「自動」「中」から選択できます。

● 「コントラスト」「明るさ」「色彩」「シャープネス」「色調」は、決定ボタンで項目確定後に◀▶ボタンで調整できます。

● テレビモードの「カスタム」の初期値は「コントラスト」「色彩」「シャープネス」はそれぞれ「60」、「明るさ」「色調」は50、「色温度」は中、「画面サイズ」は「16:9」になっています。

本体設定

音声設定

1階層	2階層	3階層	4階層	5階層	解説
音声	音楽モード選択	標準※	—		①
		音楽	—		
		スポーツ	—		
		カスタム	高音	0 ~ 100	②
			低音	0 ~ 100	
	映画	—		①	
	バランス	-50 ~ 50	—		③
	自動ボリューム	オフ	—		④
		オン※	—		
	サラウンド	オフ※	—		⑤
オン		—			

- ① 音声モードを「標準」「音楽」「スポーツ」「カスタム」「映画」から選択できます。 ※工場出荷時の初期設定です。
「カスタム」を選ぶと「高音」「低音」が選択できます。
- ② 「高音」「低音」が調整できます。
- ③ スピーカーの左右バランスを調整できます。初期値は「0」です。
- ④ 「オン」にすると初期音量を小さく調整します。
- ⑤ 「オン」に設定すると広がりがある音に調整します。
- 「高音」「低音」「バランス」は ◀ ▶ ボタンで調整できます。
- 「カスタム」の初期値は「高音」が50、「低音」が50になっています。
- 「カスタム」の設定と音量設定は製品が振動したり、音が割れない範囲でお楽しみください。

時間設定

1階層	2階層	3階層	解説
時間	日時設定	日 / 月 / 年 / 時 / 分	①
	オフタイマー	オフ※ 切 / 1回だけ / 毎日 / 月～金 / 月～土 / 土・日 / 日曜のみ / 時 / 分	②
	オンタイマー	オフ※ 切 / 1回だけ / 毎日 / 月～金 / 月～土 / 土・日 / 日曜のみ / 時 / 分 / DTV・HDMI・AV / ボリューム	③
	スリープタイマー	オフ※ 10分 / 20分 / 30分 / 60分 / 90分 / 120分 / 180分 / 240分	④
	オートスリープタイマー	なし※ 4時間 / 6時間 / 8時間	⑤

※工場出荷時の初期設定です。

- ① 「日 / 月 / 年 / 時 / 分」の順で設定します。※この設定を行わないとタイマー機能がご使用できません。
- ② 「オフ※ 切 / 1回だけ / 毎日 / 月～金 / 月～土 / 土・日 / 日曜のみ」設定後、「時 / 分」を設定します。
- ③ 「オフ※ 切 / 1回だけ / 毎日 / 月～金 / 月～土 / 土・日 / 日曜のみ」設定後、「時 / 分 / DTV・HDMI・AV / ボリューム」を設定します。
- ④ 設定した時間経過後、スタンバイになります。「オフ」「10分」「20分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」「240分」を選択できます。
- ⑤ 「なし※ 4時間 / 6時間 / 8時間」の順で設定します。
- 設定時間の1分前になると画面にカウントダウンが表示されます。
- 設定時間中に電源をオフにするとスリープタイマーの設定は解除されます。

本体設定

設定

1 階層	2 階層	3 階層	解説
設定	言語 /language	日本語 ※	❶
		English	
	工場出荷時設定	—	❷

❶ メニュー言語を選択できます。

❷ 設定を初期化し、工場出荷状態にします。

※ 工場出荷時の初期設定です。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

誤った使用方法などにより下記のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前にご確認ください。



警告 お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

製品本体

状態	対処方法
電源が入らない	ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。(P.17)
リモコンがきかない	電池の+、-の向きを確認してください。(P.18)
	電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.18)
	リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.14)
	リモコンとリモコン受光部間の障害物を取り除いてください。
すべての設定を初期設定に戻したい	設定画面の「設定」から「工場出荷時設定」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.48)
	TV設定メニューの「工場出荷時設定」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.48)

- 静電気や落雷、他の機器との干渉やボタン操作を立て続けに行うなど、製品に高い負荷が掛かった際に本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてからACアダプタのプラグを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

トラブルシューティング

地上デジタル放送 / ワンセグ放送

状態	対処方法
視聴できない	テレビ以外のモードにいませんか。
	CATV や共同アンテナを使用している場合、同一周波数パススルー方式に対応しているか確認してください。C13～C63チャンネルを使用する周波数変換パススルー方式には対応していません。
地上デジタル放送が視聴できない	TV 設定メニューの受信切替の設定が [フルセグ] に選択されているか確認してください。(P.48)
	本体側アンテナ接続と壁面のアンテナ端子接続の確認をしてください。(P.22)
	mini B-CAS カードは正しく挿入されているか、端子面が汚れていないか確認してください。
ワンセグ放送が視聴できない	TV 設定メニューの受信切替の設定が [ワンセグ] に選択されているか確認してください。(P.48)
視聴中にコマ落ちやブロックノイズが出る	本体側アンテナ接続と壁面のアンテナ端子接続の確認をしてください。(P.22)
	アンテナが外れかかったり、アンテナケーブルが断線しかかったりしていませんか。
	悪天候時や、電波障害が発生している場合があります。
	番組の切り替わりタイミングや録画開始など、システムに負荷が掛かった際に発生する場合があります。
特定のチャンネルが選局できない	チャンネル登録が済んでいるか確認し、登録されていない場合は再度チャンネルサーチを行ってください。
	受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置するか、壁面のアンテナ端子をご使用ください。
	CATV やマンションの共同アンテナをご利用の場合は、同一周波数パススルー方式に対応しているか確認してください。C13～C63チャンネルを使用する周波数変換パススルー方式には対応していません。

トラブルシューティング

地上デジタル放送 / ワンセグ放送

状態	対処方法
録画や、録画ファイルの再生ができない	録画用の USB ポートに外部メモリーを接続していますか。
	ファイルシステム形式は FAT32 になっていますか。
	外部メモリーの空き容量は足りていますか。

HDMI 入力 / AV 入力

状態	対処方法
視聴できない	ケーブルは正しく接続されていますか。
音声がでない	ケーブルは正しく接続されていますか。
	HDMI 入力を使用する際は、接続機器の HDMI 音声設定が「PCM」となっていますか。

メディアプレーヤーモード

状態	対処方法
動画ファイルや音楽ファイルが再生できない	対応ファイル形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になります。
	メディア再生用の USB ポートに外部メモリーを接続していますか。

仕様

画面サイズ	21.5 インチワイド TN 液晶
画素数	1366×768
視野角	170°/170°
受信周波数	地デジ UHF13 ~62ch(フルセグ / 自動 / ワンセグ)
CATV	パススルー(C13 ~ C63ch)
電子番組表	8 日間
録画機能	○(別途 HDD 必要)
テレビ端子	アンテナ、B-CAS、USB(録画用)
入力端子	DCIN、USB(メディア再生用) AV、HDMI1.4
出力端子	イヤホン
スピーカー	3W×2
メディア	動画：MP4・MPEG-PS・WMV・AVI・3GP
再生対応	音声：MP3・WMA・WAV
フォーマット	画像：JPEG・BMP テキスト：TXT
電源	DC12V 3A AC100V 50/60Hz
消費電力	26W
本体サイズ (VESA)	約 W509×D161×H353mm (VESA100×100mm)
本体重量	約 2.36kg
付属品	AC アダプタ、リモコン、スタンド、ネジセット、 取扱説明書兼保証書、B-CASカード

- ※ 本製品は電子番組表(EPG：約 8 日分)と字幕・文字スーパー放送に対応しております。
- ※ 本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。
- ※ ケーブルテレビ(CATV)を使用される場合、ケーブルテレビなどの取扱説明書を併せてお読みください。
- ※ 付属のコイン電池 CR2025 は動作確認用です。
- ※ この製品は日本専用です。
- ※ HDMI 端子は ARC(オーディオ・リターン・チャンネル)または CEC(機器間で制御信号をやり取りするリンク機能)に対応していません。
- ※ 本製品仕様は、改良等のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

アフターサービスについて

修理の必要が生じた場合や、不具合による検品の必要が生じた場合は、保証書(本書裏面)の記載事項をよくご確認のうえ、お買い上げの販売店。もしくは弊社サポートセンターにご連絡ください。

保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

■ この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■ 万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。

お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

■ 保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになったあと大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

■ 修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】

お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

■ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

その他

■ 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。

販売元：ダイヤモンドヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田 2-7-13 TDS 三田ビル 6F

お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問合わせ窓口 通話料はおお客様のご負担となります

0570-02-1184

受付時間：10時～17時
(土、日、祝日および
弊社指定休業日を除く)

〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

● ホームページからのお問い合わせ

<http://www.tsnetwork.jp/support/>

◆ 輸入元：ティーズネットワーク株式会社

保証書

商品名	22V型 ハイビジョン液晶テレビ			保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
品番	OT-FHT220TE				
お買い上げ日	年	月	日		
お客様様	〒 - ご住所				
	お名前	様	お電話		
販売店名・住所					印
電話					

本書は上記期間中に故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。所定記入欄に必要事項をご記入いただき、弊社お客様サポートセンターへ修理をご依頼ください。

※販売店の記入がない場合は本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに販売店へお申し出ください。
 ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、安全点検活動において法律上許される場合以外に使用することはありません。

この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

【無料修理規定】

1. 正常な使用状態(取扱説明書、本体に添付されたラベルなどに従って使用した状態)で保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合は、弊社お客様サポートセンターへご相談ください。
3. 保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障や損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒・取り付け場所の移動・輸送・落下などによる故障や損傷。
 - (ハ) 火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害や異常電圧その他の外部要因による故障や損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(業務用としての長時間使用、車両や船舶への搭載など)に使用された場合の故障や損傷。
 - (ホ) 本書をご提示いただけない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡・転売・中古販売・オークションなどにて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本製品以外に間接的損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても保証いたしかねます。